



4月のおたより

戸山幼稚園
2023年
4月6日発行

ご入園 ご進級おめでとうございます。

昨年度末から桜の蕾が膨らみ始め、今年の開花は記録的に早く驚きましたね。春休みの間に、ご家族で満開の桜を楽しんだ方が多くいらっしゃると思います。戸山幼稚園の周りも柔らかな桜色に包まれて鮮やかでした。さらに、園庭では昨年のちゅうりっぷさん、さくらさんが植えたチューリップが見事に咲き誇り子どもたちに見てもらえるのを今か今かと待っているようでした。

春の訪れを感じ、身も心もなんだか軽やかになる4月。昨年3月から、マスク着用についての緩和が謳われるようになり、徐々にこれまでの生活を取り戻していることに少し安心を覚えます。戸山幼稚園でも、国や新宿区教育委員会の方針に則り、今年度からマスクの着用については各ご家庭の自由な判断で、登園していただくことといたしました。幼稚園で日々目を輝かせ心を通わせて過ごす中、互いの表情を感じられるのはとても嬉しいことです。ここ3年間、様々な変化に対応しながら過ごしてきたことにより、きっと各ご家庭における判断基準は様々おありかと思いますが、どうぞ互いに思いやりを持ち、受け止め合いながら楽しく過ごせる1年間でありますように、と願っています。お子様の集団生活においてご心配などがありましたら、いつでもお気軽にお声がけください。

さあ、いよいよ2023年 令和5年度がスタートいたします！！

新しいお友達を迎え、**ちゅうりっぷぐみ 15名**
さくらぐみ 18名
ゆきぐみ 23名 全園児 56名 でスタートします！

昨年度末でのお別れが多く、例年より少ない人数でのスタートとなりますが、子どもたちそれぞれが新しい環境に自分のペースで馴染み、ゆったりじっくり過ごせる園生活となるように努めてまいります。

そして、今年度から附属館にて**柳沼大輝先生**（戸山教会伝道師）が住まわれます。戸山幼稚園では園長補佐として過ごしてまいりますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。またそれに伴いまして、西谷園長は自宅から週に2日ほどの出勤となりますことをご理解いただけますようお願い申し上げます。原則として、水曜日および行事日に出勤いたします。（「朝の門でのお迎えを楽しみにしております。」西谷先生より😊）



今年度は、お母様方の日頃の何気ない疑問や、心配事をもっと受け止められる幼稚園でいようと、3年ぶりにお話窓口を設けることになりました！もちろん降園時にお声がけいただくことも大歓迎ですが、少しまとまった時間の欲しい方、周りの目を気にせずお話したい方はぜひこの機会をご利用ください。もうちょっと子どものこと、園のことを知りたいな～といったものでも大丈夫です。こちらは主任の島野と顧問の小林（曜日制限あり）で対応させていただきますので、ご希望の方は島野までお気軽にお声がけください。皆様のご都合に合わせて時間を設けさせていただきます！

子どもたちは、いろんな気持ちで本日を迎えたのでしょう。

新入園のお友だち

集団生活への“はじめの一歩”を踏み出しましたね！待ちに待った幼稚園！心うきうき元気に体を弾ませて登園してくるのでしょうか？それとも胸をドキドキさせて、ママの後ろからそっと顔を覗かせてくれるのでしょうか…？そんな子どもたちが「とやまようちえんは たのしい♡」と、喜んで登園できるように職員も在園児も温かく迎える準備をして待っていました♪



初めてお子様を幼稚園に通わせる保護者の皆様、きっと大きな喜びでこの日を迎えられたことでしょう。それと同時に、様々な不安もお持ちではないでしょうか。子どもたちって、大人が考えるよりはるかに逞しく順応していこうとする「力」を持っています！！一人一人の気持ちを大切に受け止めながら、その子のペースに合わせて見守り援助していきますので、どうぞご安心ください。ぜひ、ご家族の皆様と手を携えてお子様の健やかな成長の手助けをしていきたいと思っております。これから始まる園生活の中で様々な体験をし、人との関わりの中で、逞しさ・優しい心を育み、感性豊かな子どもに！！そして、戸山幼稚園の教育目標に向かって『生きる』を身に付けていって欲しい！という願いを込めて保育して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。



進級したお友だち

きっとみんな、一つ大きくなる喜びと期待を抱えていることでしょう。特に、年長さんは「ついにゆりさん✨」と張り切っているのでしょうか♪それでも、お部屋が変わったり、担任が変わったりすることで、緊張や不安もあると思いますので、あまり肩に力を入れずにゆったりとした気持ちで登園できますように見守っていきましょうね。そして、少しでも早く園生活のリズムを整え、自分らしさが出せますように配慮してあげてくださいませ。頑張っている姿を逃さずたくさん認めて、自信に変えていってほしいと願っています★



2023年の戸山幼稚園の保育は、コロナ禍を抜けていく一年と捉えて“今、子どもたちに必要なこと”を大切に見つめながら活動や行事を守っていかうと思っております。ちょうど3年前の4月、明日への見通しが立たずどのように我が子と過ごすべきか、きっと皆様も迷い、不安でいっぱいだったことと思います。戸山幼稚園も同様でした。子どもたちの心が動く瞬間、肌で触れて喜び合う瞬間をどのようにしたら守れるのか…これまでの普通が普通ではなくなっていました。そこからの日々は試行錯誤の連続で、父母の会の皆様にご理解、ご協力をいただくことができたので、どうにか歩んで来ることができました。

苦しさや悔しさを沢山味わいましたが、この経験をプラスに考えるとすれば、それは改めて子どもたち一人一人が主体的に、意欲的に遊びを深めていける園であるべきだと実感できたことです。そのためには日々の積み重ねが大切で、自由に遊びを創り出し、満喫する時間が必要です。行事や活動に追われるのではなく、個々が満たされる毎日が続くことを願い、保育者としては、それぞれの力をのびのびと輝かせる場を守っていきたくと思っています。このコロナ禍は、従来の活動や行事を適宜変更していく必要性も感じる機会となったため、今年度はその経験を積極的に活かす一年になると考えております。これまでの戸山幼稚園の文化の中で大切に守り抜いてきたことを丁寧に見つめ直しなが、引き続き“今”子どもたちのために必要なカリキュラムを探り、築いて参りますので、どうぞご理解いただき、共に楽しい園生活を送れますよう宜しくお願いいたします。

